

## リスク情報を活用した意思決定

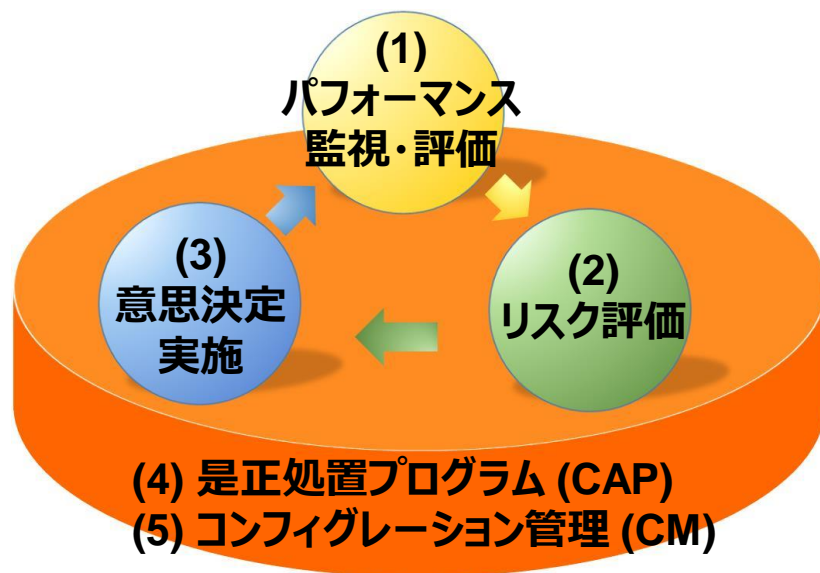
ジョージ アポストラキス  
原子カリスク研究センター(NRRC)所長

[apostola@mit.edu](mailto:apostola@mit.edu)

<http://criepi.denken.or.jp/en/nrrc/index.html>

ATENA フォーラム 2021  
2021年 2月

## 安全性の維持向上のための継続的取組み



事業者戦略プラン, 2018年

### NRRCの支援

- 国際的慣行に比肩するPRA (海外専門家レビュー, NRRC 技術諮問委員会)
- HRA(人的信頼性解析) ガイド、火災PRAガイド
- 外部事象PRA手法 例:津波、地震、火山など

## 規制

- リスクインフォームド: PRAから得られた洞察がその他工学的な洞察とともに考慮される、規制の意思決定に向けたアプローチ。
- パフォーマンスベース: 規範的なプロセス、技術や手順に沿っているかどうかを見るのではなく、期待される結果、そして測定可能な結果に焦点を当てた規制のアプローチ。
- **第一歩: 原子力規制検査の本格運用 (2020年4月)**
- **ATENA は、適宜NRRCの支援を得ながら、NRAと対話を行う。**  
例: 許容待機除外時間 (AOT) の延長